

令和5年度 事例から学ぶアセスメント研修会<基礎> ～検査結果の解釈と活用方法～のお知らせ【締め切り延長】

心理検査は、心理職の専門性や技能をいかせるツールの一つです。今回は、児童期から成人期の対象者にもっともよく使われているウェクスラー式知能検査を取り上げ、プロフィールの読み方、所見作成のしかた、被検者や支援者にとって役立つフィードバックのしかたについて検討します。心理検査の所見作成で困っている方、周囲に相談できる同僚やスーパーバイザーがいない方、報告書の書き方やフィードバックのしかたに自信が持てない方、他の参加者の事例から学びを深めたい方に、安心して事例提供と討論ができる少人数の場を提供します。

参加者の皆様から事例を募集し、少人数のグループで、アットホームな雰囲気ですべての事例の検討を行います。

- 日時： 令和5年 8月 20日（日）9時40分～16時40分（途中休憩1時間を含む。研修は実質6時間です）
- 会場： 千葉市民会館（JR 千葉駅から徒歩10分）
- 定員： 12名 ※当協会会員のみ。希望者多数の場合は、事例提供が可能な方、経験年数の短い方を優先させていただきます。
- 対象： ウェクスラー式知能検査(WISC-IV、WAIS-IV)の2つのうち、現在いずれかを実施している方で、臨床心理士資格登録番号が30000番以降の方、もしくは公認心理師の方。（実施経験がない方は、お申込みいただけません）
- 参加費： 2500円 ※申込締切後に参加の可否をお知らせした後にお振込みください。
- 申込締切： 令和5年 7月 10日（月）→7月24日（月）まで延長
- 申込方法： 以下のメールフォームからお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S16209648/>

※右の二次元コードもご利用ください。



申込締切後 1 週間以内を目途に参加の可否についてメールでご連絡いたします。また、事例提供について、担当者からご連絡をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。→参加の可否は 7月29日（土）までにメールでご連絡いたします。

※本研修会は、(公財)日本臨床心理士資格認定協会の定める「臨床心理学に関するワークショップ」として申請し、認められた場合、参加者にはいわゆる「第4群」として2ポイント(事例提供者には4ポイント)が付与される予定です。

※また本研修会は、(公社)日本公認心理師協会が定める同協会会員を対象とした専門認定制度のテーマ別研修の「分野共通:5単位」として登録申請予定です。

※新型コロナウイルス感染症への対応として、当協会の対面研修実施ガイドラインに基づき、換気や手指消毒など、基本的な感染予防対策を行います。双方向のやり取りを伴うため、マスクの着用にご協力をお願いいたします。